

インフルエンザワクチン 接種後の注意

1 まれに30分以内に急な副反応が起こることがありますので、様子を観察し、医師とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。

2 接種当日は、過激な運動は避けて、注射部位を清潔にしておいてください。

3 接種当日は、入浴しても差し支えありませんが、注射部位をこするのはやめましょう。

4 注射した部位が赤く腫れたり痛んだりすることがありますが、通常2～3日で治ります。もし高熱やけいれんなどの異常反応や、体調の変化があれば、すみやかに医師の診察を受けてください。

5 ワクチンはインフルエンザの流行前(10月～12月頃)に接種します。

生後6ヶ月以上13歳未満の方は
およそ2～4週間の間隔で
2回接種します。

生後6ヶ月以上13歳未満



2～4週間隔が望ましい



13歳以上の方は原則1回接種。
2回接種をする場合は、
1～4週間の間隔をあけます。

13歳以上(2回接種の場合)



1～4週間隔が望ましい



※用法・用量が1歳以上の製品もあります。

指導・監修/川崎市健康安全研究所所長 岡部 信彦 先生

メモ